

# 日本共産党 大津市会議員団ニュース

No.182

2016年6月号②

大津市御陵町3-1(市役所内)  
TEL&FAX: 077-524-5613

ご意見・ご要望を  
お寄せください。  
info@otsu-jcp.net



## サービスの質を低下させず、 安心できる介護事業へ



たてみち秀彦 市議

安倍政権による介護保険制度の大改悪で、大津市では来年4月から、介護認定が要支援1・2の人の訪問介護・通所介護が介護保険給付から外され、市の地域支援事業(新総合事業)に移されます。

たてみち市議は、介護の基準緩和や資格を持たないNPOや住民ボランティアによるサービスを設けることで、質の低下や必要な介護が保障されない状況が生まれる危険があることを指摘し、大津市でそのような事態にならないよう、どう取

り組んでいくのか質しました。

市からは「希望を把握し判断し必要なサービスを提供する」と答弁がありました。が、保険料を払ってもサービスが受けられないなどにならないよう、今後明らかにされる事業の中期を注視し、暮らしを支える制度とするよう求めています。

【その他の質問項目】  
企業のあり方・水道料金について



2014年着工

## 住民不安に心え速やかな安全対策を —秋葉台地先開発事業—

杉浦とも子 市議

秋葉台地先の宅地開発工事が、昨秋から中断、掘削工事の果てに高さ20メートル以上の崖状態となっている状況の下、工事が適切だったのか、市の事業者への指導が適切に行われてきたのかなど、市の対応について杉浦市議が質しました。

市は、基準に従って開発が行われ、市としても適宜状況確認を行ってきたと答えましたが、事業者には社会的責任を果たさせるのはもちろんのこ

# 市民の声を市政へ 6月13日~15日 議会で追及

## 災害対策・ガス漏れなど老朽化解消… 市営住宅の一日も早い整備を



石黒かづ子 市議

中央団地と石山団地では、住み替えや建て替え時期が計画より遅れており、入居者の不安が募っています。

石黒市議は床の腐敗や割れ、ガス漏れなど危険で劣悪な住環境を早急に整備するよう計画の推進を求めました。市は、市営住宅再生計画の中で検討するとともに緊急的な

補修を行うとのことでした。

しかし未だスケジュールが決まらない中、入居者から怒りとともに諦めの声も出ています。市は全入居者に対して丁寧な説明や聞き取りをし、安心して暮らせるよう早期の整備をすべきです。

## 県・市連携で環境対策の強化を —土砂・産廃処理について—

岸本のり子 市議

現在、湖西道路和邇インター周辺で、民間事業者による森林復元の是正と同時に過去に行われた不法投棄の撤去が行われています。

当該土地は1985年頃から約15年間にわたり、次々と所有者が変



【その他の質問項目】市役所の職員体制について

岸本市議は、周辺住民からも強い要望があり、くり返し議会でも取り上げてきたことから、撤去されることは評価をしつつ、民間事業者が行うことに対し、県と市の対応とそれぞれ法的責任を追及。市は森林法(滋賀県権限)、廃棄物処理法・土砂条例(大津市権限)に基づき撤去が図られるよう、情報共有を行っていくと答弁しました。

と、地域住民を危険から守るため、不安や心配に心え安全が担保されるまでの市の体制強化や適切な対応などを求めました。

【その他の質問項目】次期中長期計画の策定、メガソーラー設置、学校用務員について

今議会の補正予算案には、マイナンバー制度のために、3千3百万円余りの追加人件費(窓口の混雑緩和)が計

上されています。すでに大津市では、昨年度末までに約3億4千3百万円の経費がかかっています。

林市議の追及で、システム障害の多発によりマイナンバーカードが窓口で手渡せず、市職員が暗証番号を預かって設定し郵送したことが、市内でも55

件あったことが明らかになりました。漏えいなどの責任の所在も不明確なままです。暗証番号の管理も含め、個人情報漏れる危険性も高く、さらにこれからも多額の税金のかかるマイナンバー制度は直ちに中止すべきです。

【その他の質問項目】国民健康保険、18歳選挙権実施を受けて、児童クラブについて

## 個人情報流出不安、多額の税金を投入する 危険なマイナンバー制度は直ちに廃止へ

林まり 市議